

# 利用者向けウェブリンク集 情報・機能を一つに

【福岡・みい】JAみいは11月から、組合員や利用者向けに必要な情報や機能を一つにまとめた情報提供ツール「JAみいコネクト」Ⅱ2次元コード（QRコード）Ⅱの運用を始め、新型コロナウイルス感染症対策で、業務の非対面化やデジタル化を促進するとともに、組合員や利用者の利便性向上を目指す。



## 帳票電子配布・閲覧も

「JAみいコネクト」Aとして導入した。①各事業やイベントに関する案内や問い合わせに対応する情報発信・受け付け機能の購買代金決済明細書や販売精算通知書などのウェブ閲覧ができる帳票の電子配布機能

「JAみいコネクト」は、JAグループが提供するウェブサービス

をまとめたリンク集。JA福岡情報センターが企画・開発したFオンコネクトシステムを土台に設計し、JAグループ福岡のモデルJ

部会の情報、各事業の案内、特売・イベント情報をLINEなどで発信。問い合わせへのウェブ対応も可能。

帳票発行をLINEなどで通知。購買代金決済明細書・販売精算通知書などのウェブ閲覧が可能。

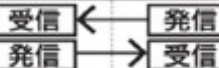
情報発信・受け付け機能

帳票電子配布機能

利用者・組合員

JA

情報発信・受け付け機能



帳票電子配布機能



JAみいコネクトのイメージ



始動したJAみいコネクト

—を備える。

さらに、JAホームページ（HP）やフェイスブック、「オンライン直売所」などの既存のサービスも独自に集約。JAバンクやJA共済が提供するウェブサービスも併せて設置した。

アプリ感覚で無料で利用できるため、組合員や利用者は、より必要な情報にアクセスしやすくなる。

JAは、青年部や女性部、各生産部会など、組合員の属性に応じて情報を発信する。JAのHPやフェイスブック、広報誌で周知し、積極的に組合員などへ利用を促す。JAの平田浩則組合長は「JA全体で部門横断的に活用し、組合員の利便性向上や業務効率化を図っていく」と語った。